

■ 平成15年度教育に関する市民意識調査結果(スポーツ関係)について

1 目的

激しく変動する21世紀社会において、市民1人1人が夢や希望をもってたくましく生き抜く人づくりを展開するため、本市教育の現状や今後の宇都宮市の教育あり方などについて市民の意識を調査し、16年度に策定予定である(仮称)宇都宮市教育ビジョンの検討のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の設計

(1) 調査地域 宇都宮市全域

(2) 調査対象

対象者	青年期	成人前期	成人後期	計
年齢	(15～19歳)	(20～49歳)	(50歳～)	
調査数	400人	924人	800人	2124人

(3) 調査方法 住民基本台帳から年齢区分別無作為抽出

(4) 調査方法 郵送

(5) 調査期間 平成15年11月20日～12月4日

3 回収結果

対象者	配付数	回収数	回収率	人口に占める割合
青年期	400	92	23%	0.4%
成人前期	924	786	85%	0.4%
成人後期	800	330	41%	0.3%

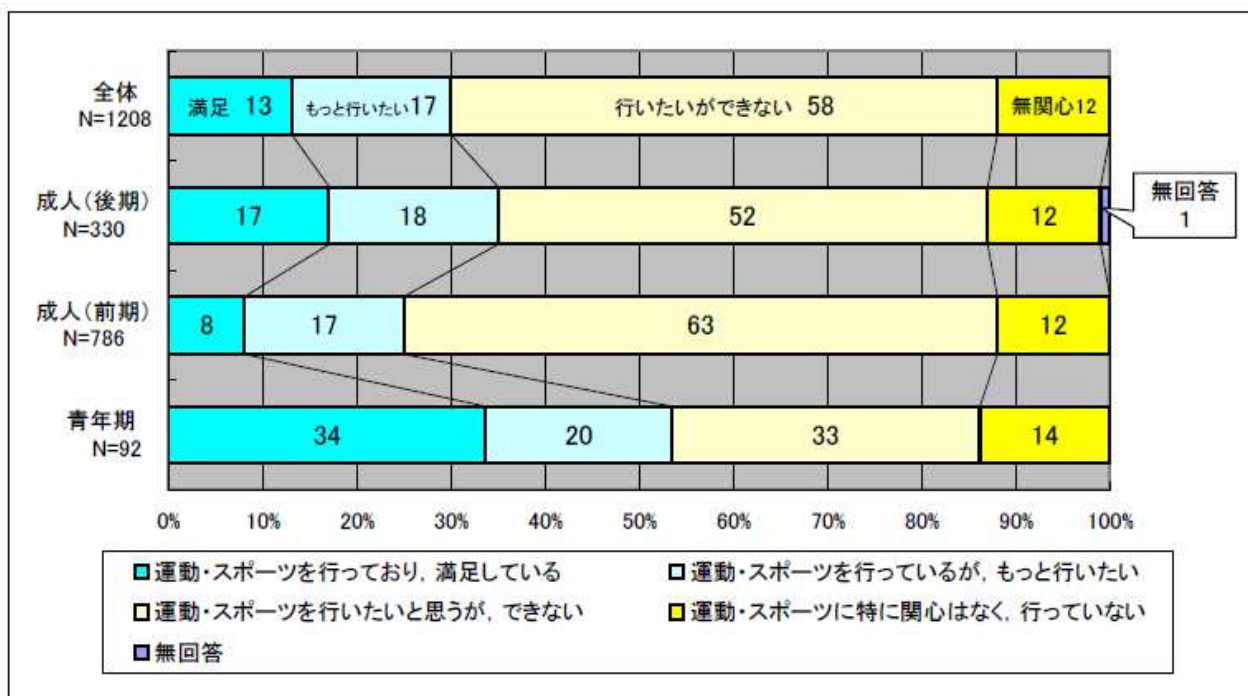
4 調査項目と結果

(1) 運動・スポーツへの取組み

【質問項目】

あなたの運動・スポーツへの取組みについてお答えください。(1つ)

- 運動・スポーツを行っており、満足している。
- 運動・スポーツを行っているが、もっと行いたい。
- 運動・スポーツを行いたいと思うが、できない。
- 運動・スポーツに特に興味はなく、行っていない。



- ・約3割の人が運動・スポーツを行っている。
- ・各年代ともに、現在は運動・スポーツを行っていないものの、行いたいと感じている回答割合が高い。
- ・特に成人(前期)におけるその傾向が著しい。

(2) 今以上に運動・スポーツを行える条件

【質問項目】

どのような条件が整えば、今以上に運動・スポーツを行えると思いますか。または、始められると思いますか。(3つまで)

1. 全体

順位	回答	全体
1	時間的に余裕があれば	635
2	気軽に参加できるスポーツ教室があれば	460
3	スポーツ施設の利用料金が安ければ	412
4	スポーツ施設が、身近な場所があれば	382
5	一緒にスポーツを行う仲間が、身近にいれば	378
6	経済的に余裕があれば	347
7	体力的に自信があれば	210
8	スポーツクラブが、身近な場所があれば	207
9	運動・スポーツに関する情報が、簡単に手に入れば	169
10	スポーツ施設の予約が、もっと簡単にできれば	81
11	スポーツ指導者が、身近にいれば	63
12	その他	19
13	無回答	12
	合計	3375

2. 青年期

順位	回答	青年期
1	一緒にスポーツを行う仲間が、身近にいれば	53
2	時間的に余裕があれば	50
3	スポーツ施設が、身近な場所があれば	30
4	スポーツ施設の利用料金が安ければ	23
5	スポーツクラブが、身近な場所があれば	22
6	気軽に参加できるスポーツ教室があれば	22
7	経済的に余裕があれば	17
8	体力的に自信があれば	15
9	運動・スポーツに関する情報が、簡単に手に入れば	11
10	スポーツ指導者が、身近にいれば	7
11	スポーツ施設の予約が、もっと簡単にできれば	3
12	無回答	1
13	その他	1
	合計	255

3. 成人(前期)

順位	回答	成人(前期)
1	時間的に余裕があれば	435
2	スポーツ施設の利用料金が安ければ	311
3	気軽に参加できるスポーツ教室があれば	307
4	経済的に余裕があれば	246
5	スポーツ施設が、身近な場所があれば	228
6	一緒にスポーツを行う仲間が、身近にいれば	228
7	スポーツクラブが、身近な場所があれば	133
8	体力的に自信があれば	110
9	運動・スポーツに関する情報が、簡単に手に入れば	106
10	スポーツ施設の予約が、もっと簡単にできれば	49
11	スポーツ指導者が、身近にいれば	33
12	その他	15
13	無回答	4
	合計	2205

4. 成人(後期)

順位	回答	成人(後期)
1	時間的に余裕があれば	150
2	気軽に参加できるスポーツ教室があれば	131
3	スポーツ施設が、身近な場所があれば	124
4	一緒にスポーツを行う仲間が、身近にいれば	97
5	体力的に自信があれば	85
6	経済的に余裕があれば	84
7	スポーツ施設の利用料金が安ければ	78
8	運動・スポーツに関する情報が、簡単に手に入れば	52
9	スポーツクラブが、身近な場所があれば	52
10	スポーツ施設の予約が、もっと簡単にできれば	29
11	スポーツ指導者が、身近にいれば	23
12	無回答	7
13	その他	3
	合計	915

- ・「時間的な余裕」や「気軽に参加できるスポーツ教室」の回答割合が高い。
- ・青年期では、「一緒にスポーツを行う仲間がいること」の回答割合が高い。
- ・運動・スポーツを行う条件は、「時間的な余裕をもてること」が世代を問わず共通
- ・特に、仕事や子育てに忙しい、成人(前期)に、その傾向がある。
- ・成人期は「気軽なスポーツ教室」に対する回答割合が高く、青年期はスポーツを一緒に楽しめる仲間がいることの回答割合が高い。

(3) スポーツ関連の行事について望むこと

【質問項目】

スポーツ関連の行事について、どのようなことを主に望みますか。(2つまで)

1. 全体

順位	回答	全体
1	各種スポーツ教室の開催	698
2	地域のクラブやサークルの活動支援	459
3	観戦型スポーツ(プロ野球、大相撲等)の開催	333
4	キャンプやハイキングなどの野外活動教室	316
5	スポーツ指導者の養成	138
6	市民体育大会の開催	84
7	無回答	33
8	その他	30
9	マラソン大会の開催	29
10	駅伝競走大会の開催	21
11	自転車ロードレースの開催	20
	合計	2161

2. 青年期

順位	回答	青年期
1	各種スポーツ教室の開催	43
2	地域のクラブやサークルの活動支援	29
3	観戦型スポーツ(プロ野球、大相撲等)の開催	27
4	市民体育大会の開催	19
5	キャンプやハイキングなどの野外活動教室	18
7	スポーツ指導者の養成	8
8	マラソン大会の開催	4
9	無回答	3
10	その他	3
11	自転車ロードレースの開催	2
12	駅伝競走大会の開催	2
	合計	158

3. 成人(前期)

順位	回答	成人(前期)
1	各種スポーツ教室の開催	475
2	地域のクラブやサークルの活動支援	307
3	観戦型スポーツ(プロ野球、大相撲等)の開催	223
4	キャンプやハイキングなどの野外活動教室	200
5	スポーツ指導者の養成	86
6	市民体育大会の開催	44
7	その他	18
8	マラソン大会の開催	15
9	無回答	13
10	自転車ロードレースの開催	12
11	駅伝競走大会の開催	10
	合計	1403

4. 成人(後期)

順位	回答	成人(後期)
1	各種スポーツ教室の開催	180
2	地域のクラブやサークルの活動支援	123
3	キャンプやハイキングなどの野外活動教室	98
4	観戦型スポーツ(プロ野球、大相撲等)の開催	83
5	スポーツ指導者の養成	44
6	市民体育大会の開催	21
7	無回答	17
8	マラソン大会の開催	10
9	その他	9
10	駅伝競走大会の開催	9
11	自転車ロードレースの開催	6
	合計	600

- ・「各種スポーツ教室」と「地域のクラブやサークルへの活動支援」の回答割合が高い。
- ・次いで、「プロ野球や大相撲などの観戦型スポーツ」や「キャンプやハイキングなどの野外活動教室」の回答割合が高い。
- ・世代を問わず、各種スポーツ教室や、地域クラブやサークル活動支援、観戦型スポーツの開催の回答割合が高い。
- ・成人(後期)では、キャンプやハイキングなどの野外活動教室の回答割合が比較的高い。